

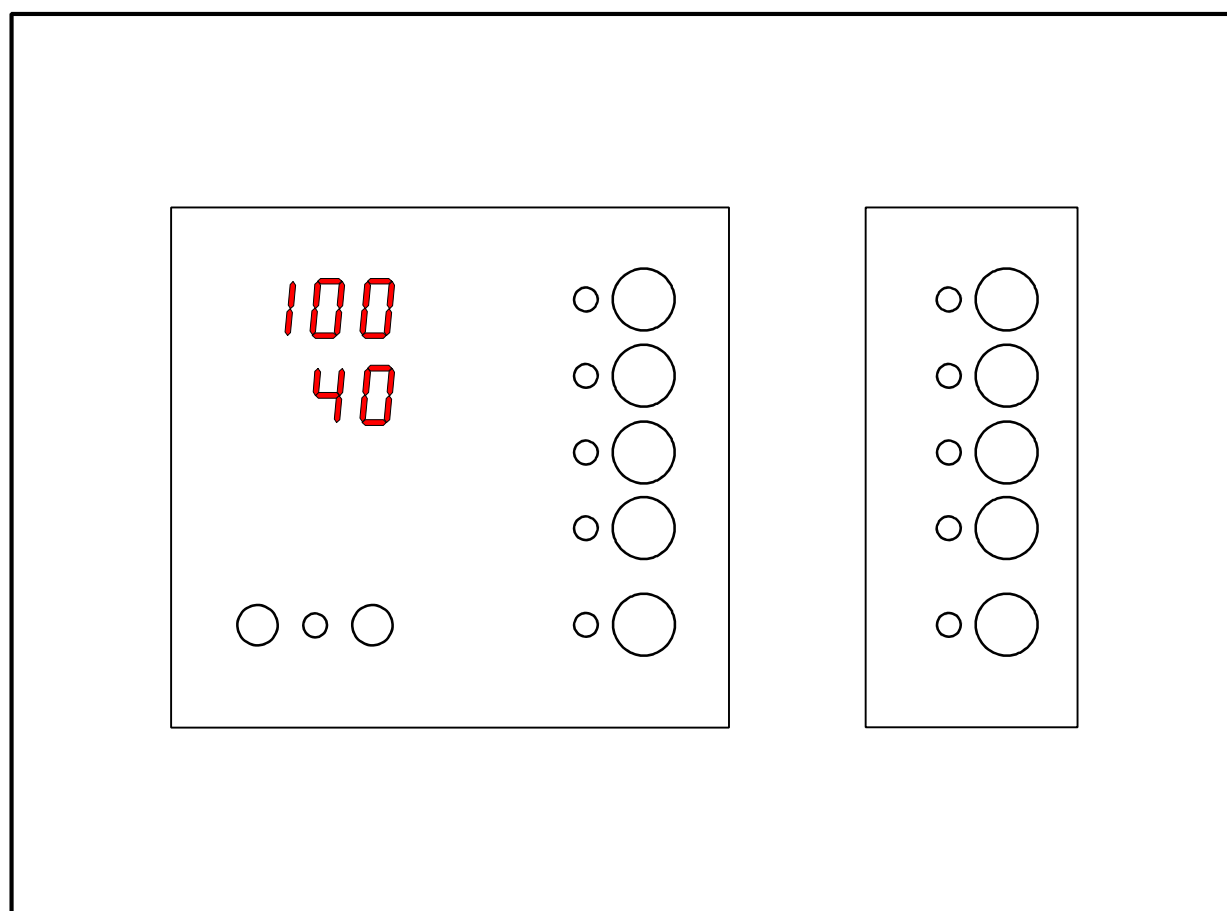
40chシーンコントローラ

日の出、日の入、週間 シーンタイマー機能付

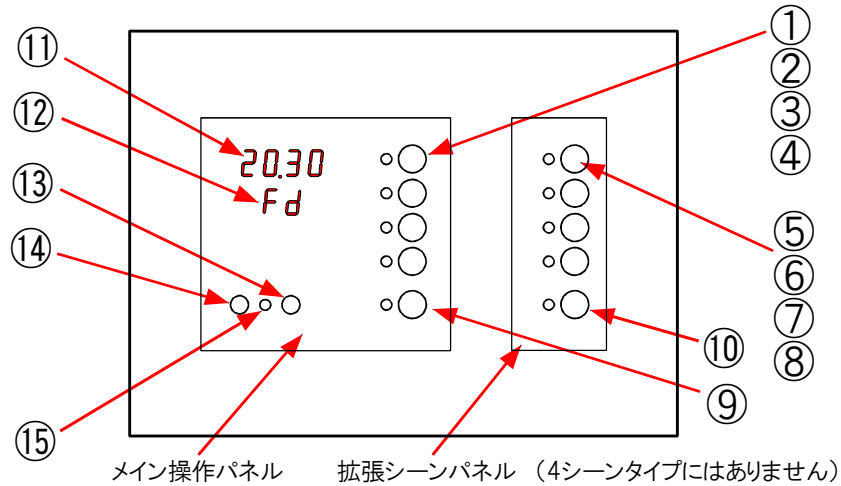
4シーン、8シーン 共通取扱説明書

2021. 6. 2

4シーンタイプと8シーンタイプは
シーン数以外同じ仕様です。

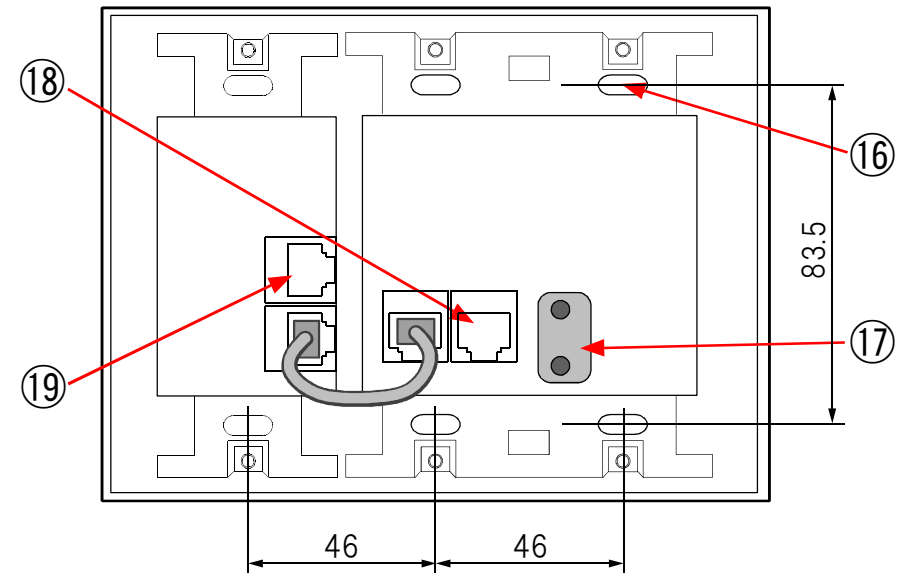


操作パネル



番号	名称／主な機能
①	シーン1 再生ボタン・モニターランプ／調光値・フェードタイム・時 UPボタン
②	シーン2 再生ボタン・モニターランプ／調光値・フェードタイム・時 DOWNボタン
③	シーン3 再生ボタン・モニターランプ／チャンネル番号・分 UPボタン
④	シーン4 再生ボタン・モニターランプ／チャンネル番号・分 DOWNボタン
⑤	シーン5 再生ボタン・モニターランプ （4シーンタイプにはありません）
⑥	シーン6 再生ボタン・モニターランプ （4シーンタイプにはありません）
⑦	シーン7 再生ボタン・モニターランプ （4シーンタイプにはありません）
⑧	シーン8 再生ボタン・モニターランプ （4シーンタイプにはありません）
⑨	OFFシーンボタン・モニターランプ / キャンセルボタン
⑩	OFFシーンボタン・モニターランプ （4シーンタイプにはありません）
⑪	デジタル表示上段 調光値・フェードタイム・時刻表示
⑫	デジタル表示下段 Fd・チャンネル番号・秒・日の出/日の入・前後表示
⑬	setボタン 決定・保存 タイマー時刻／週間表示切替
⑭	timerボタン 時刻表示／非表示 切替、タイマー動作ON/OFF
⑮	timer動作ON/OFFモニターランプ

背面



番号	名称
⑬	3個用スイッチボックス／取付金具対応 取付穴
⑭	主電源入力端子 AC100V
⑮	DMX出力モジュージャック RJ45(8極8芯)
⑯	シーン再生パネル(専用子機) 接続用モジュージャック RJ45(8極8芯)

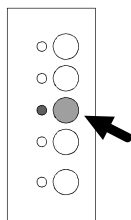
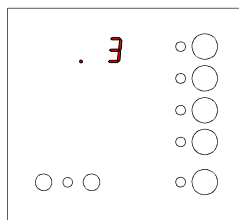
シーン再生パネル(専用子機)は、標準で2枚まで増設できます。
(シーン数が増えるものではなく、2か所操作に対応します。)

さらにシーン再生パネルを増設するには、別途の専用電源が必要です。

接続するLANケーブルは DMX、シーン再生パネル共
8芯のストレートケーブルに限ります。

クロスケーブルは使用禁止です。

ONする

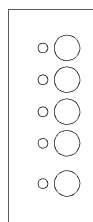
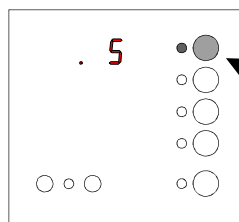


任意のシーンボタンを押します。

押したシーンのモニターランプが点灯して
設定された時間でフェードインします。

デジタル表示はカウントダウンします。

シーンを選択する



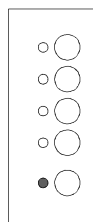
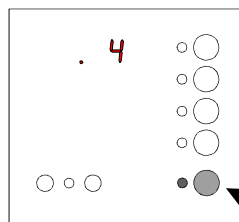
任意のシーンボタンを押します。

押したシーンのモニターランプが点灯して
設定された時間でフェードインします。

デジタル表示はカウントダウンします。

デジタル表示のカウントダウン途中でもう1度同じシーンボタンを押すと
フェードをキャンセルしてカットイン再生します。

OFFする



off ボタンを長押しします。
off のモニターランプが点灯して
設定された時間でフェードアウトします。

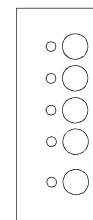
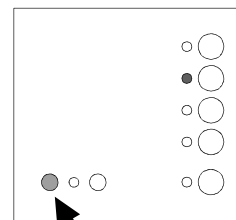
off ボタンは2つありますが、どちらを押して
も同じです。

デジタル表示はカウントダウンします。

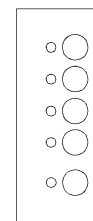
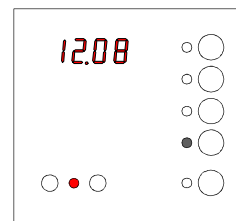
初期設定で OFFは全消灯になっていますが、
このOFFも常夜灯等の用途向けに 制限なく調光値を設定できます。

その場合はOFFにしても全消灯しないことがあります。

タイマー動作のON



通常時(シーン再生時)に
timerボタンを長押しします。



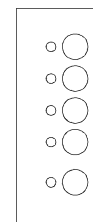
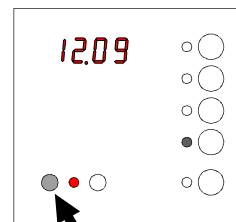
timerランプが点灯して
タイマー動作ONになります。

この時すぐに、
タイマー設定した時刻に応じた
シーンを再生します。

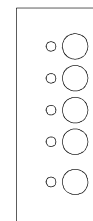
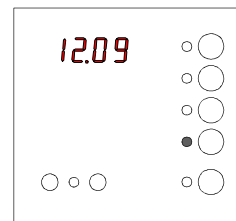
キーロック状態になるので、
シーンボタンや setボタンを押しても動作しません。

キーロックの解除は次ページ

タイマー動作のOFF



タイマー動作ONの状態
timerボタンを長押しします。

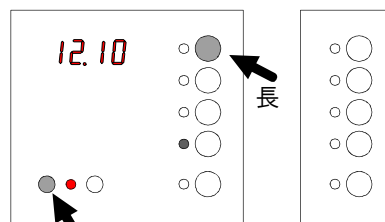


timerランプが消灯して
タイマー動作OFFになります。
(通常のシーン再生です。)

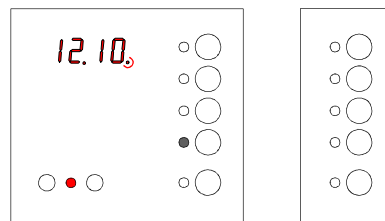
シーンは変化しません。
キーロックは解除されます。

timerボタンを長押しする度にタイマー動作がON/OFFします。

キーロックの解除



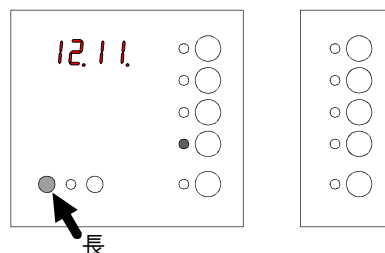
タイマー動作ONの状態から timerボタンとシーン1ボタンを一緒に長押しします。



デジタル表示の末尾のドットが点灯します。

キーロックが解除され、
タイマー動作ONでも
シーンボタンでシーンを変更
できるようになります。

もう一度 timerボタンとシーン1ボタンを同時に長押しすると
デジタル表示の末尾のドットが消灯し、元のキーロック状態に戻ります。
timerランプも消灯してしまった場合は timerボタンを長押しし直してください。



キーロックを解除したままで
タイマー動作をOFF、
または電源をOFFしても
キーロックは解除したままになります。

キーロックを解除していても
通常操作には影響ありません。

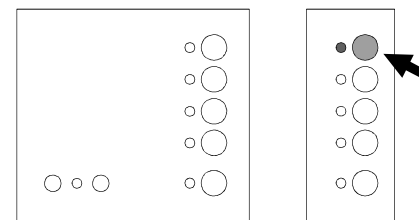
タイマー動作のご注意

タイマー設定が一つもセットされていない場合は
タイマー動作ONになりません。

また、キーロックの状態で
タイマー設定が一つだけの場合はそのシーンを再生し続けます。

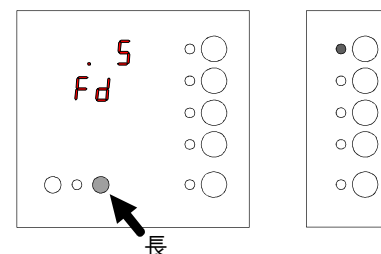
シーン設定する 1 チャンネルの選択

タイマー動作ONのままではシーン設定はできません。
先にタイマー動作をOFFにしてから設定してください。



設定するシーンを再生しておきます。

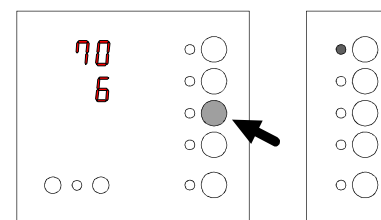
シーン設定は途中でシーンを変更するこ
とはできません。



setボタンを長押しします。

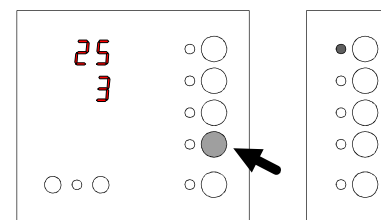
初めはFd(フェードタイム)表示になります。

デジタル表示の上段がフェードタイム(分. 秒)
左図の例は5秒です。
下段が Fd です。



シーン3ボタンを押すと 下段の Fd 表示が
チャンネル番号に変わり、増加していきます。
押し続けると早く増加するようになります。

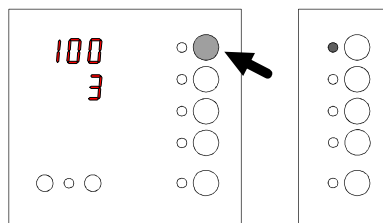
チャンネル番号の表示と同時に、
現在設定されている調光値を表示します。
左図の例は、チャンネル番号6



シーン4ボタンを押すとチャンネル番号が
減少していきます。
押し続けると早く減少するようになります。

チャンネル番号の表示と同時に、
現在設定されている調光値を表示します。
左図の例は、チャンネル番号3
設定調光値は25%です。

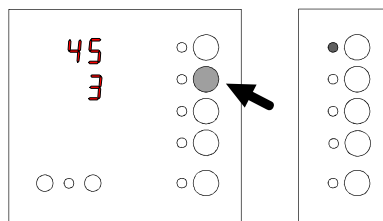
シーン設定する 2 調光値の設定



設定するチャンネルが決まったら
調光値を設定します。

シーン1ボタンを押すと調光値がUPします。

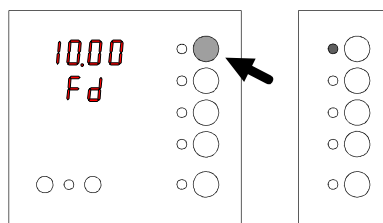
表示と同様にDMX出力も変化します。



シーン2ボタンを押すと調光値がDOWNL
します。

表示と同様にDMX出力も変化します。

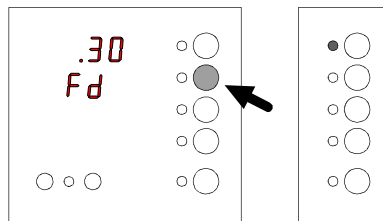
シーン設定する 3 フェードタイムの設定



フェードタイムの場合も同様に
シーン1ボタンを押すとUP(増加)します。

59秒を越えると分秒表示になります。

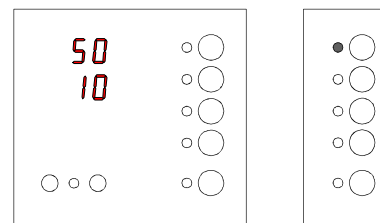
左図の例は、10分00秒です。



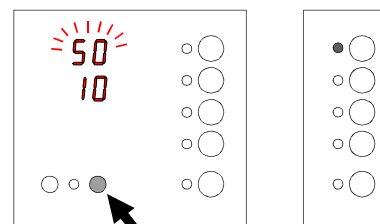
シーン2ボタンを押すとフェードタイムが
DOWN(減少)します。

左図の例は30秒です。

シーン設定する 4 設定の保存

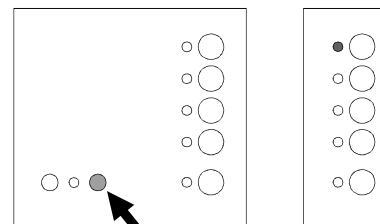


各チャンネルの調光値や
フェードタイムをセットしたら
設定を保存します。



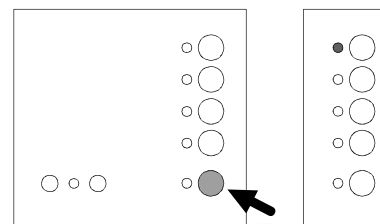
setボタンを長押しすると上段の表示が点
滅します。

点滅中にoffボタンを短く押すと、
点滅が止まり、設定値の変更を
継続できます。



上段表示が点滅中に
setボタンをもう一度長押しすると
設定したシーンが保存されて
シーン再生に戻ります。

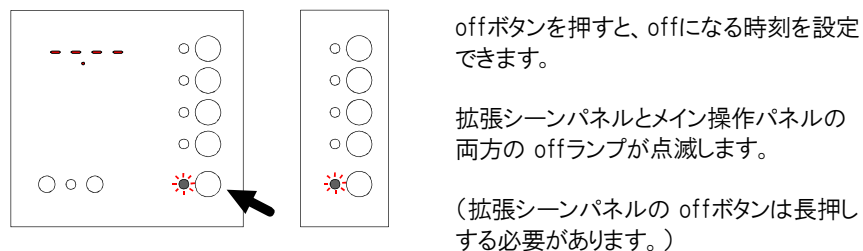
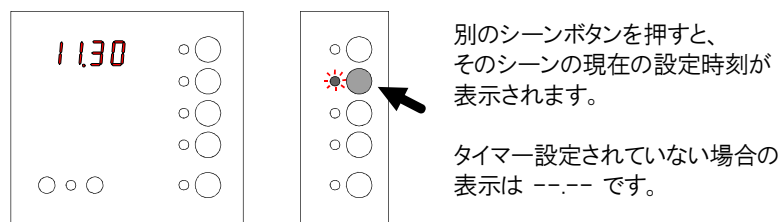
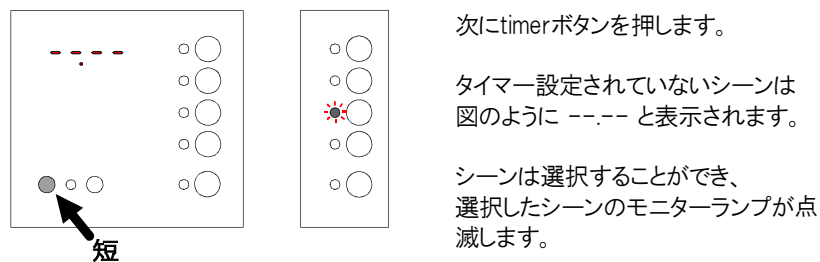
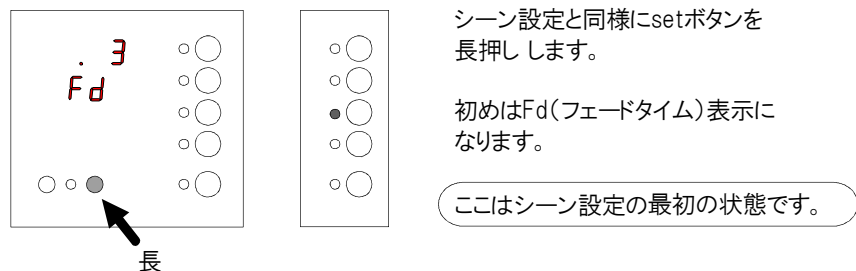
保存のキャンセル又は終了



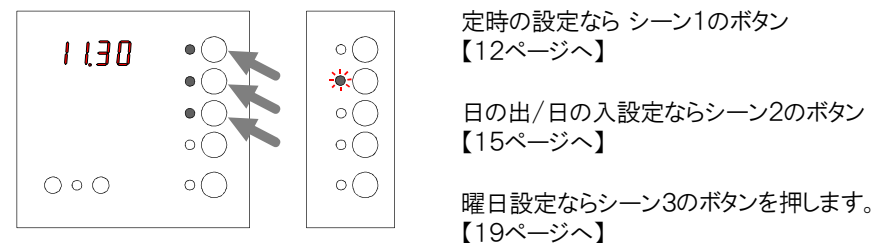
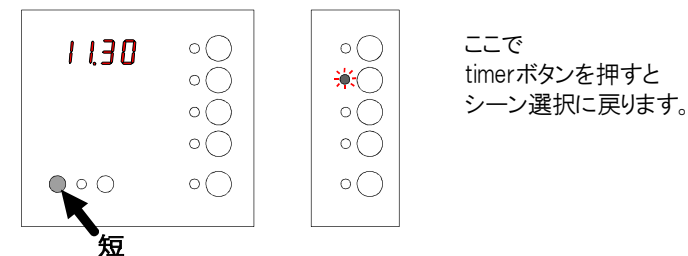
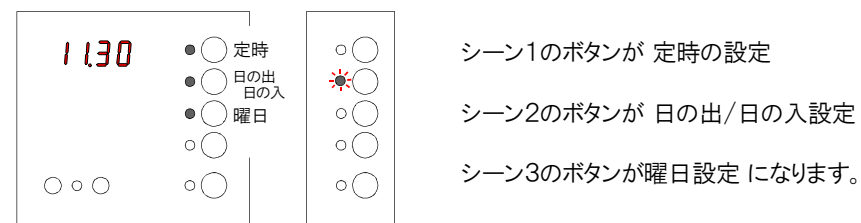
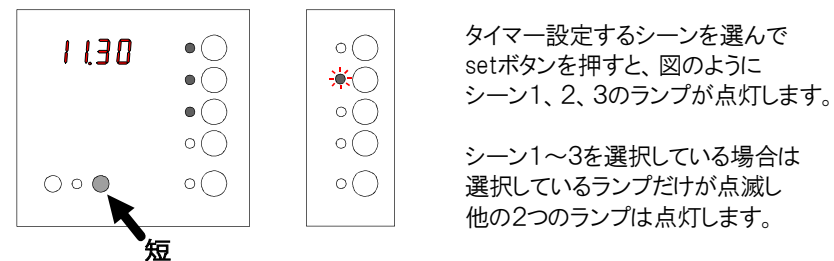
シーンの保存をキャンセルしたり 終了
する場合は offボタンを長押しします。
設定保存はキャンセルされ、
元のシーンに戻って再生します。

拡張シーンパネル(シーン5~8側)の
offボタンでは動作しません。
必ずメイン操作パネルのoffボタンを
押してください。

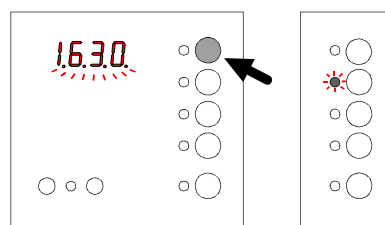
タイマー設定する 1 シーンを選択



タイマー設定する 2 設定するシーンの決定



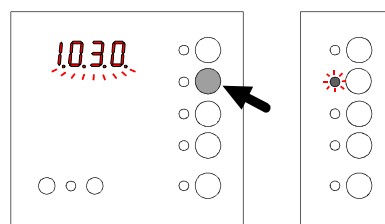
タイマー設定する 3 定時の設定



シーン1～4のボタンで
時・分をセットします。

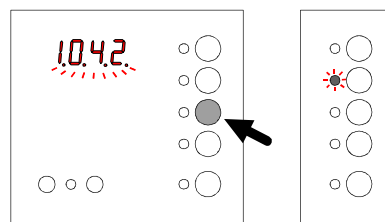
シーン1ボタンで「時」がUPします。

押し続けると23で止まります。
一旦ボタンを離して押し直すと
00からまたUPします。



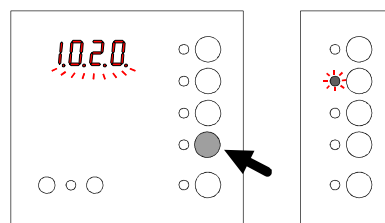
シーン2ボタンで「時」がDOWNします。

押し続けると00で止まります。
一旦ボタンを離して押し直すと
23からまたDOWNします。



シーン3ボタンで「分」がUPします。

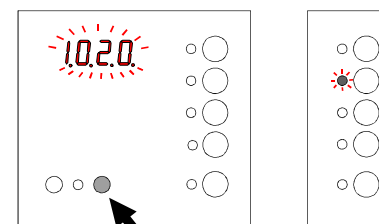
押し続けると59で止まります。
一旦ボタンを離して押し直すと
00からまたUPします。



シーン4ボタンで「分」がDOWNします。

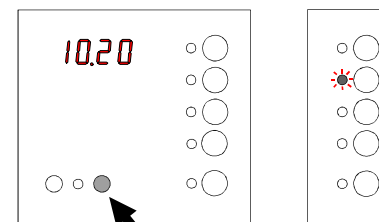
押し続けると00で止まります。
一旦ボタンを離して押し直すと
59からまたDOWNします。

タイマー設定する 4 設定の保存



setボタンを長押しします。

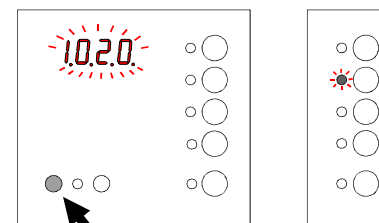
設定時刻が点滅します。



もう一度 setボタンを長押しすると
設定が保存されます。

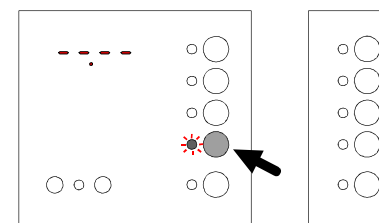
時刻とドットの点滅が止まります。

設定するシーンの変更



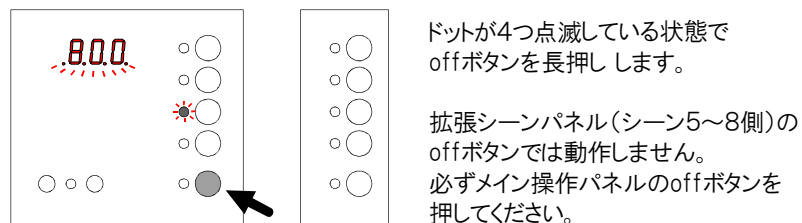
設定するシーンを変更するには
今 設定中のシーンの設定を保存するか
又はキャンセルします。

キャンセルするには timerボタンを押します。
時刻やドットの点滅が止まります。



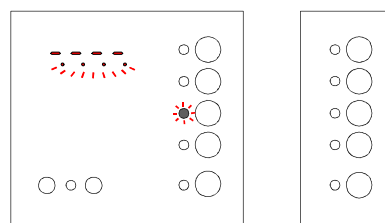
続けて別のシーンを選んで
タイマー設定することができます。

タイマー設定する 5 時刻設定の取り消し



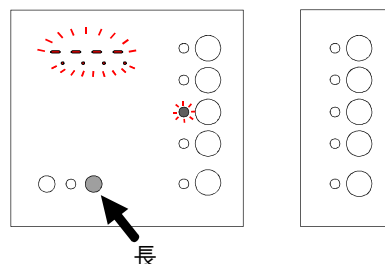
ドットが4つ点滅している状態で
offボタンを長押しします。

拡張シーンパネル(シーン5~8側)の
offボタンでは動作しません。
必ずメイン操作パネルのoffボタンを
押ししてください。



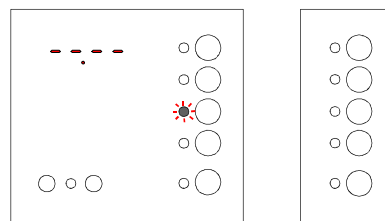
表示が ---.--- に変わり
設定無しになります。

この「設定無し」の状態を
保存します。



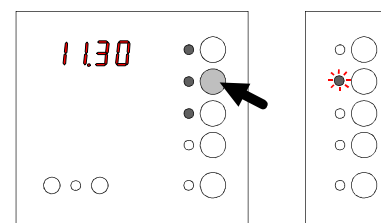
シーンのタイマー設定と同様に
setボタンを長押しすると
---.--- 表示が点滅します。

もう1度setボタンを長押しして
「設定無し」として保存します。

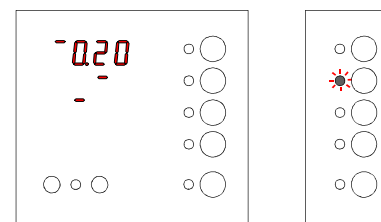


---.--- 表示になります。

タイマー設定する 6 日の出 日の入 設定



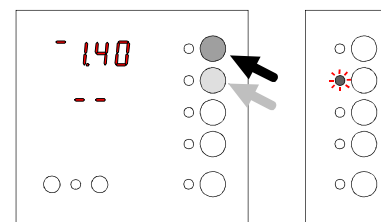
シーン1、2、3のランプが
点灯している状態で
シーン2ボタンを押します。



デジタル表示が変わり、
日の出日の入時刻の設定になります。

日の出時刻か日の入時刻か、さらにその
何時間何分前か後かを設定します。

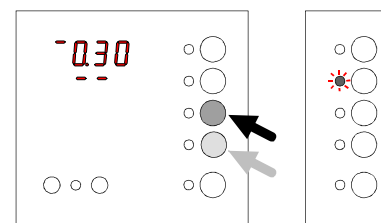
左図は日の入り時刻の20分前の設定です。



シーン1ボタンを押すと
時分表示が最大3時間まで増加します。

シーン2ボタンを押すと
時分表示が最小0分まで減少します。

左図は日の入時刻の1時間40分後の設
定です。

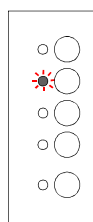
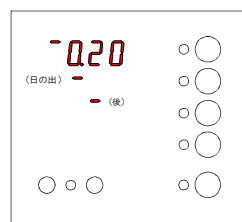


シーン3ボタンを押すと
日の出／日の入が切り替わります。

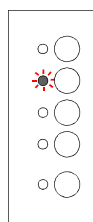
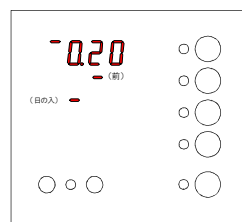
シーン4ボタンを押すと
設定時分の(日の出 / 日の入)
前動作か後動作かを切り替えます。

左図は日の出30分前の設定です。

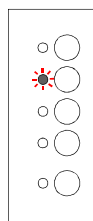
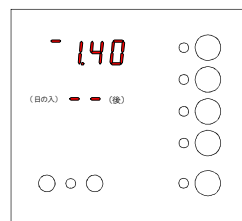
タイマー設定する 7 設定表示の例



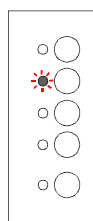
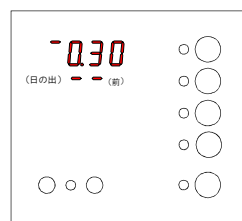
日の出時刻の20分後 です。



日の入り時刻の20分前 です。

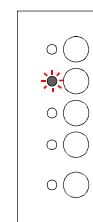
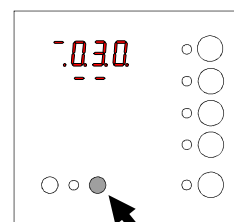


日の入り時刻の
1時間40分後 です。



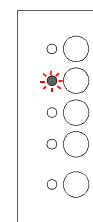
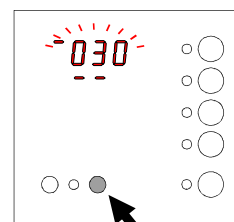
日の出時刻の
30分前 です。

タイマー設定する 8 日の出 日の入 設定保存

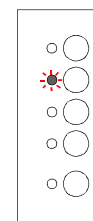
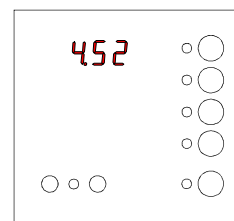


setボタンを長押しします。

デジタル表示上段が点滅します。



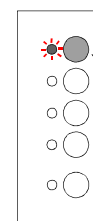
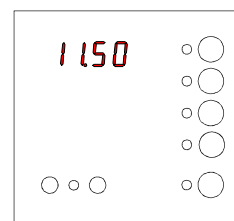
もう一度 setボタンを長押しすると
デジタル表示の点滅が止まり、
設定が保存されます。



デジタル表示は
設定当日の実時刻に切り替わります。

左図は日の出時刻 5:22の30分前の例
です。

設定するシーンの変更



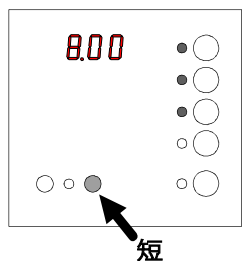
続けて別のシーンのタイマー設定をす
ることができます

他のシーンボタンを押して設定するシ
ーンを切り替えます。

選んだシーンにタイマー設定されてい
た場合はその時刻を表示します

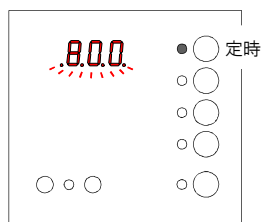
タイマー設定する 9 日の出日の入設定の取り消し

定時設定の取り消しと同様に行います。

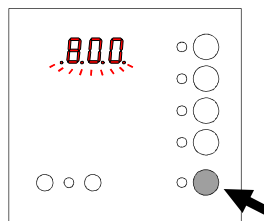


タイマー設定するシーンを選んで
setボタンを押すと、図のように
シーン1、2、3のランプが点灯します。

シーン1～3を選択している場合は
選択しているランプだけが点滅し
他の2つのランプは点灯します。

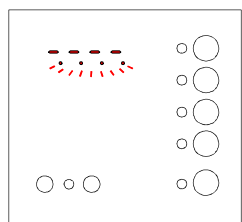


シーン1のボタンを押して
定時の設定にします。



ドットが4つ点滅している状態で
offボタンを長押しします。

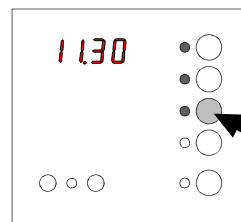
拡張シーンパネル(シーン5～8側)の
offボタンでは動作しません。
必ずメイン操作パネルのoffボタンを
押してください。



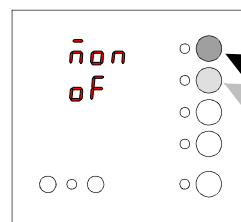
表示が --- に変わり
設定無しになります。

この「設定無し」の状態を
setボタンを2回長押しして
保存します。

タイマー設定する 10 曜日毎のon/off設定



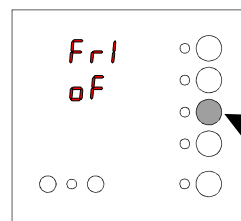
シーン1、2、3のランプが
点灯している状態で
シーン3ボタンを押します。



シーン1ボタンを押すと曜日が
月→火→水→と切り替わり、
シーン2ボタンを押すと
曜日が逆順に切り替わります。

切り替わった曜日の現在の on/off設定が
表示されます。

図の例は、月曜日 off です。



シーン3ボタンを押すと
on, off 設定が切り替わります。

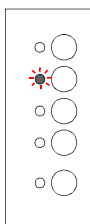
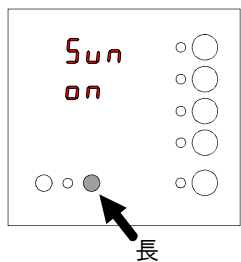
図の例は、金曜日 off です。

曜日設定はシーン毎に独立して設定できます。

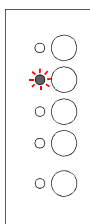
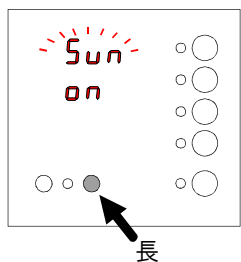
1～4シーンは平日(月～金)、
5、6シーンは土日に動作、
OFFシーンは毎日といった設定ができます。

工場出荷時は全ての曜日がONになっています。

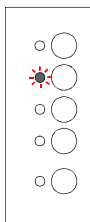
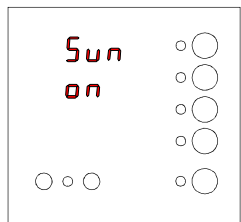
タイマー設定する 11 曜日設定の保存



曜日設定が終了したら、
setボタンを長押しします。

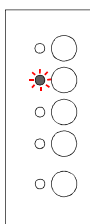
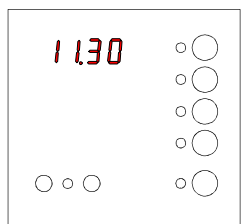


曜日の表示が点滅するので、
もう一度 setボタンを長押しします。



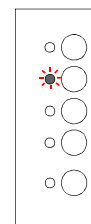
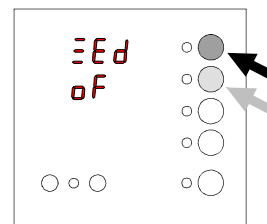
点滅が止まると保存完了です。

どの曜日で保存しても
一つのシーン分の
一週間分保存されます。

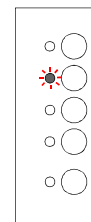
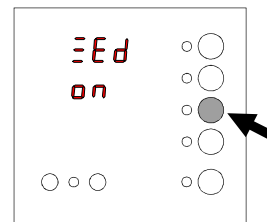


シーン選択に戻り
他のシーンの設定ができます。

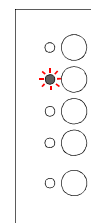
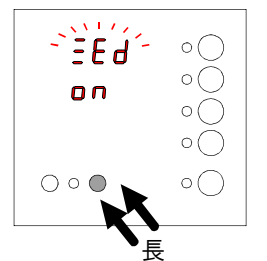
タイマー設定する 12 曜日設定の変更



設定時と同様に、
修正する曜日を表示させます。

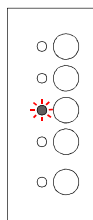
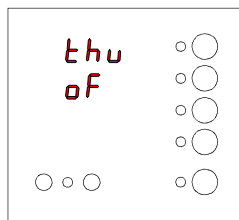


on/off を決定します。



set ボタンを2度長押しして変更を保
存します。

曜日設定のご注意



機能的には全ての曜日をoff に設定できますが、その場合は時刻設定をしていてもタイマー動作しません。

ご注意ください。

曜日の表示

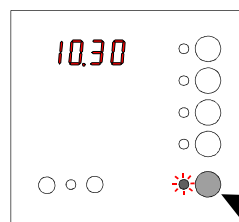
各曜日は以下のようにデジタル表示しています。

Sun mon tuE WEd thu Fri SAt

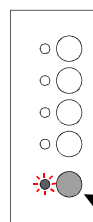
Sun mon tuE WEd thu Fri SAt

日 月 火 水 木 金 土

OFFシーンのタイマー設定時



短押しで選択できる。



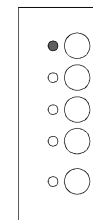
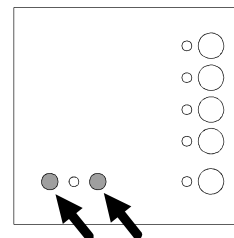
長押しが必要。

OFFシーンのタイマー設定を行う際は2つあるどちらの off ボタンでも OFFシーンを選択できます。

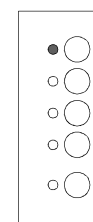
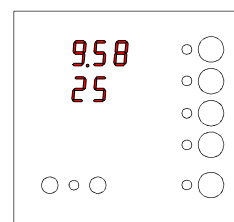
但し拡張シーンパネルの off ボタンは常に長押しが必要になります。

どちらの off ボタンで選択しても 機能の違いはありません。

時刻合わせ 1

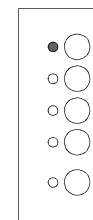
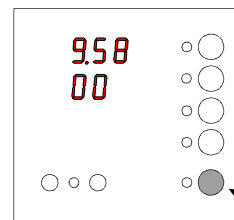


シーン再生(通常)から timer ボタンと set ボタンを同時に長押しします。

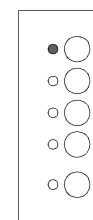
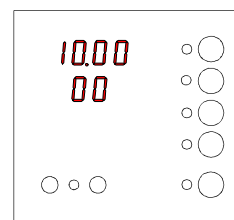


上段に時分、下段に秒を表示します。

この状態で秒は更新していますが 59秒を過ぎて00秒になっても 時分の表示は更新されません。



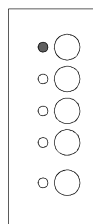
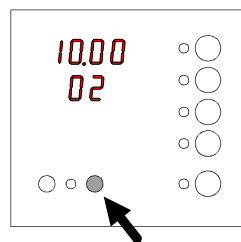
off ボタンを押すと 秒を00にリセットします。 秒の更新もしなくなります。



時報などに合わせるために 時分をセットします。

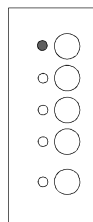
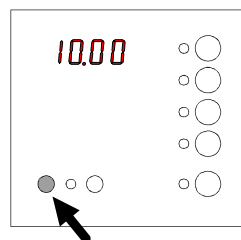
操作はタイマー設定と同じです。

時刻合わせ 2



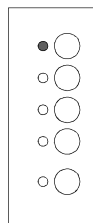
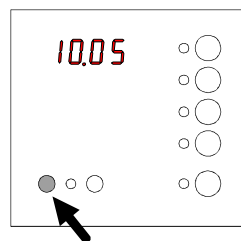
時報などに合わせて
setボタンを押します。

秒が更新し始めます。

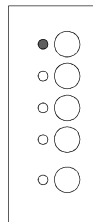
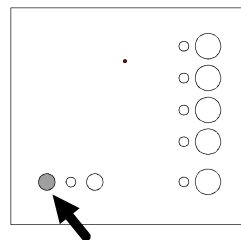


timerボタンを長押しして
通常に戻ります。

時刻表示の切り替え

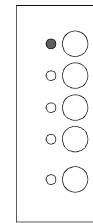
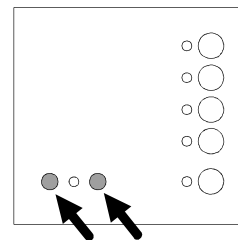


通常時に
timerボタンを短押しする毎に
現在時刻の表示・非表示が切替ります。

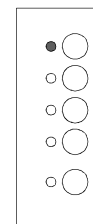
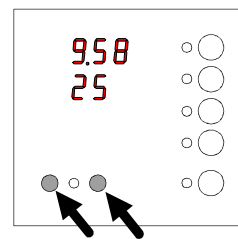


左図の例は
時刻表示 なし
キーロック解除。

日付・地区合わせ 1

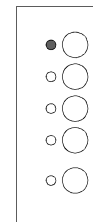
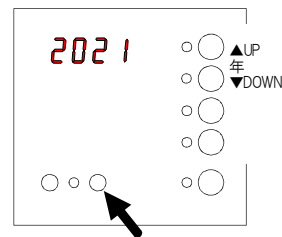


シーン再生(通常)から
timerボタンと setボタンを
同時に長押しします。



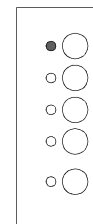
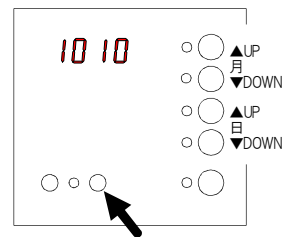
時刻合わせの状態です。

ここからもう一度timeボタンと setボタンを
長押しします



年表示になります
シーン1, 2でUP/DOWNします
西暦年を設定します。
2099年まで設定できます。
(2099年12月31日の次の日は
2000年1月1日になります。)

set短押しで 月日表示になります。

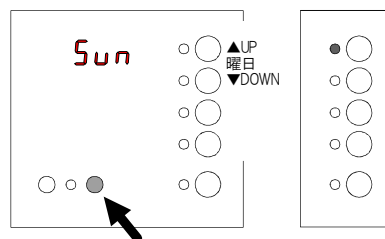


月日を設定します。

シーン1, 2で 月が UP/DOWNします
シーン3, 4で 日が UP/DOWNします

set短押しで 曜日表示になります。

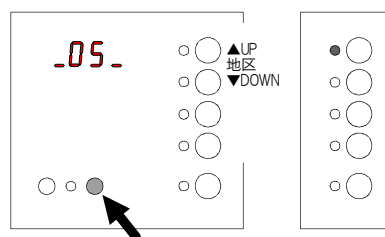
日付・地区合わせ 2



曜日を設定します。

シーン1, 2でUP/DOWNします。

set短押しで地区設定になります。

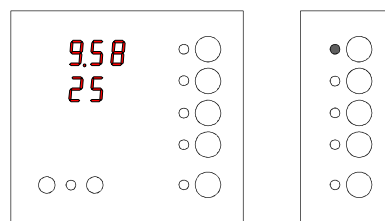


下の表を参照して
本機の設置場所を設定します。

シーン1,2でUP/DOWNします。

set短押しで時刻合わせに戻ります。

地区番号	地区	地区番号	地区	地区番号	地区
01	北海道 東	05	関東	09	四国
02	北海道 西	06	中部	10	九州・山口
03	奥羽	07	近畿	11	沖縄
04	東北	08	中国	12	宮古島



時刻合わせに戻ります。

日付・地区設定をやり直したり確認する
場合はもう一度 timerと setボタンを同時
に押します。

定格・仕様

入力電源	AC100V 50Hz/60Hz
消費電力	約4W
外形寸法 重量	W:165 H:120 D:45(突起含まず) 約300g
出力信号	DMX512 アドレス1～40固定、41～512:0出力固定
フェードタイム	0秒～99分59秒 1秒単位 シーン毎に設定
シーン数	8+OFF (OFFシーンも全チャンネル明暗設定可能)
制御チャンネル数	40チャンネル
時計精度	月差±15秒以内 (周囲温度+25℃の場合)
計時停電補償	約1ヶ月間 (満充電時) (72時間連続通電が必要)
時刻設定数	最大9 (1シーン1時刻) (OFFも含む)
同時刻設定動作	8 > 7 > 6 > 5 > 4 > 3 > 2 > 1 > OFF の順に優先する
データ保持期間	約10年間 (EEPROM相当に記憶)
日の出日の入 タイマー設定	日の出/日の入時刻の前後3時間まで設定可能 8シーン+OFF 全部に設定可能 タイマー設定は、シーン毎に 定時か日の出日の入のどちらか一方になります。(後の設定が有効)
週間タイマー機能	シーン毎に、再生する曜日を設定でき 平日と土日を分けたシーン制御が可能
内蔵カレンダー	2099年12月31日まで対応